

初心者でもできる官能評価入門

～におい評価を一例として～

1名分料金で
2人目無料

◆日時:【オンライン受講】2025年9月19日(金) 10:30～16:30

【アーカイブ受講】2025年9月24日(水)～10月1日(水)

◆会場:あなたの職場や自宅のPCで受講可

◆聴講料:1名につき55,000円(税込、資料付)

会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき44,000円

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円)

☆HPはこちらから ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250851>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:関西大学 環境都市工学部 建築学科 准教授 博士(工学) 竹村 明久 氏

《受講対象》

官能評価を使ってみたくてどこから手を付けるかわからない方や、官能評価をやってみたけれど、今一つ知りたいことに迫れなかったご経験のある方など、初心者、または今一つ思うように活用できないと考えておられる経験者の方。

《予備知識》

特になし。官能評価を利用・活用したいという気持ちがあれば、誰でもご受講いただけます。

《習得できる知識》

生活空間のにおいに関する官能評価を行ってきた経験から、においの心理評価をはじめとした官能評価を適切に精度よく行うための留意点について、初めての方でも聴いて頂けるように解説します。統計検定を用いた分析との関連も簡単に解説します。

《講座の趣旨》

本講演では、官能評価を計画、実施する際に気をつけることや、分析に対する考え方について、におい評価に関する研究動向や成果の紹介などを交えて初心者にもわかりやすく解説する。官能評価が人の快適性をつかむ上で非常に有意義な手法であることを、強く深く感じられるような内容となっている。受講によって、官能評価を計画するための注意点、実施の際の留意事項、そして分析に当たっての基本的考え方や分析手法の概要が習得できる。

《プログラム》

- 官能評価とは
 - 官能評価とJIS
 - どうして官能評価？
- 刺激と感覚
 - 刺激と五感
 - Weber-Fechner則とStevens則
- 官能評価の計画
 - 計画における考え方
 - 目的をはっきりする
 - 目的に応じた手法を選ぶ
 - 2点試験法
 - 一対比較法
 - 評定尺度法(SD法・QDA法)
 - 動的官能評価法(TI法・TDS法)
 - 分析を含めた計画を立てる
 - 評価者について
 - どのような人を採用するか
 - 専門家か一般人か
 - スクリーニングの必要性
 - 何人採用すればいいのか
 - 評価における留意点
 - 試料に関すること
 - 提示順の影響
 - 情報に関すること
 - 教示や先入観の影響
 - 尺度に関すること
 - 言葉の認識の影響
 - 疲労と安全について
 - 順応について
- 官能評価の分析
 - 分析の基本的な考え方
 - 官能評価の計画と分析
 - 質的データと量的データ
 - 分析前に見ること
 - 分析手法
 - 記述統計と推測統計
 - 2点嗜好法の比率の検定例
 - t検定の検定例
 - 分散分析の検定例と多重比較
- 官能評価のこれから

【質疑応答】

※この講座は職場や自宅のPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。

『官能評価入門』セミナー申込書 ※ご希望の受講形式どちらかにチェックを入れて下さい⇒☐オンライン ☐アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール

☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記の上、FAXしてください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>